

Go for 2020!

『江東区のオリンピック・パラリンピック教育の取組』～レガシーを見据えて～

《江東区オリンピック・パラリンピック教育の意義》

区内で20の競技が行われる恵まれた環境を生かして、次代を担う子どもたちに将来の自己実現に生きようような豊かな体験ができるようにしていく。

江東区オリンピック・パラリンピック教育

「こどもテーマ」
見つめよう! 「自分」
伝えよう! 「江東・日本」
知ろう! 「世界・ともだち」
関わろう! 「SPORTS & SUPPORTS」



《重点的に育成すべき資質》

- (1) ボランティアマインド
- (2) 障害者理解
- (3) スポーツ志向
- (4) 日本人としての自覚と誇り
- (5) 豊かな国際感覚



ポッチャ大会 (八名川小学校)



江東区では「江東区の子どもたちが大会にかかわる」ことを通して、子どもたちが夢や将来への可能性を広げるきっかけとなることを目指し、様々な取組を各校で実践しています。

各校園のオリンピック・パラリンピック教育の取組を紹介します

国旗・国歌を学ぼう (有明小学校)



本区は今年度「ポッチャ交流行事推進地区」に指定されており、各校園の希望に応じてポッチャセットの貸し出し等を行っています。それを活用した実践として、**八名川小学校**では、全校児童による「ポッチャ大会」を開催しました。1～6年生までの全児童が縦割り班をつくり、班対抗で試合を行う中で、上級生がアドバイスをしたり、学年を越えてチームメイトを応援したりする姿が多く見られました。

300日前 イベント (浅間堅川小学校)



有明小学校で行われた「国旗・国歌を学ぼう」はオリンピック・パラリンピック教育における世界ともだちプロジェクトの一環として、講師による「国旗の話」と、プロの歌手による「国歌」の独唱及び子どもたちへの歌唱指導を行う活動です。様々な国旗や国歌への理解を深めたうえで、講師と全校児童が一緒に「日本の国歌」を歌います。日本だけでなく、様々な国を応援しようとする姿勢を育てます。



世界の国クイズ (第二亀戸幼稚園)

第二亀戸幼稚園では園児が楽しみながら世界の国々や、オリンピック・パラリンピックの種目について関心を深められるよう、掲示物をクイズ形式にしたり、操作できるようにしたり、工夫しています。

ここで紹介した以外にも、ディスプレイカウンターを設置やパラスポーツ体験等、子どもたちへのオリンピック・パラリンピック教育を江東区全体で推進しています。

浅間堅川小学校では、オリンピックの開幕300日前を記念して、全校集会を行いました。近代オリンピックの創立者であるピエール・ド・クーベルタン氏に変装した先生が、オリンピックの理念や歴史を紹介しました。児童一人一人がオリンピック・パラリンピックに「積極的に関わっていかよう」と、改めてオリンピック・パラリンピックに向けて自分にできることは何かを考えるきっかけとなりました。

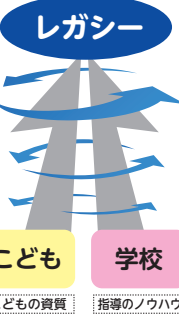


アスリートとの交流 (深川第五中学校)

先日行われたバレーボールのワールドカップのため来日した、男子バレーボールブラジル代表チームが、豊洲西小学校で練習を行いました。その際に、**深川第五中学校**のバレーボール部の生徒が練習のサポートを通じて、ブラジル代表選手と交流することができました。参加した生徒は、「練習の迫力に圧倒され、心が震えました。僕もあ

大会後のレガシー
各校園ではオリンピック・パラリンピック競技大会に向けた様々な取組をこれまで実践してきました。

2020年以降も、オリンピック・パラリンピック教育で高まったこどもの資質、充実した学校の指導のノウハウ等を生かして、2021年以降の教育に生かしていきます。



ことう学びフォーラム

(令和2年1月20日)
各校園の取組を紹介!
場所: 江東区文化センター



★2020年は、区内競技会場にて、競技を観戦!

<オリンピックの観戦>7/24 (金) ~8/9 (日)

小学校、義務教育学校 (前): 5・6年生
中学校、義務教育学校 (後): 1~3年生(7~9年生)

<パラリンピックの観戦>8/25 (火) ~9/6 (日)

幼稚園: 5歳児 小学校、義務教育学校 (前): 1~4年生

【観戦予定競技】

バレーボール、水泳(水球)、体操、スケートボード、ボッチャ、アーチェリー、車いすバスケットボール、車いすテニス等

のようなプレイができるよう、練習に励みます」と話す等、トップアスリートとの交流を喜びました。男子バレーボールのブラジル代表チームは、東京オリンピックの際にも豊洲西小学校の体育館を練習場として利用することになっています。

指導室
TEL (3647) 9179
FAX (3647) 6505



令和2年度から放課後支援事業を充実

江東きつずクラブの開室時間・利用料などを変更

平成31年3月に策定した「放課後こどもプラン」の取組方針に基づき、令和2年4月からきつずクラブ・学童クラブ事業の質的向上、効果的・効率的な運営を図ります。

きつずクラブの利用時間と利用料を変更し、児童の安心・安全につながる入退室管理システムを導入します。

学童クラブもきつずクラブに名称変更(表1)

区の放課後事業の総称を「きつずクラブ」とし、きつずクラブB登録と同一内容の運営をしている学童クラブの名称をきつずクラブに統一します。

A登録の利用時間・利用料を変更(表2)

B登録の利用時間・利用料を変更(表1・3)



が高いきつずクラブの近隣学童クラブの開室時間を午後7時にします。また、利用時間の延長等に伴い、利用料を月額5,000円にします。

土曜江東きつずクラブを再編(表4)

A・B登録利用者を対象とした居場所の提供を目的とした事業から、B登録利用者を対象とした家庭に代わる生活の場の提供を目的とした事業にします。また、開設場所も14か所となります。

入退室管理システムを導入

A・B登録の利用について

保護者の就労等の突発的な事情に合わせるため、A登録利用者向けにB登録と同様の時間を一時的に利用できる「スポット利用」を導入します。

地域教育課放課後支援係

TEL (3647) 9308

FAX (3647) 9274

表4 土曜江東きつずクラブ一覧

土曜江東きつずクラブ〇〇
平野児童館
深川
豊洲四丁目
東雲児童館
潮見
千田児童館
平久
東陽児童館
亀戸児童館
浅間竪川
大島第二児童館
三大
南砂児童館
南砂六丁目

きつずクラブA登録

全児童向けで、小学校内の空き教室等において、自主的な遊び・学びの場を提供し、児童の活動を見守る事業。

表2 A登録の利用時間・利用料の変更



きつずクラブB登録

保護者が就労等で日中家庭にいない世帯の児童に対し、保護者に代わり生活の場を提供し、健全な育成を図る事業。

表3 B登録の利用時間・利用料の変更

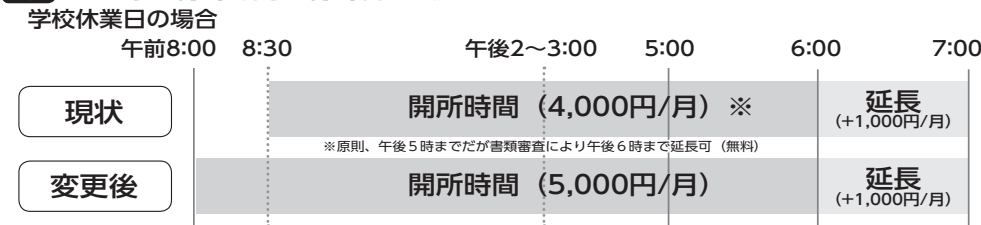


表1 学童クラブの名称及び閉室時間変更

現状 〇〇学童クラブ	変更後 江東きつずクラブ〇〇 ★は午後7時閉室
平野	平野児童館 ★
塩浜	塩浜
豊洲三丁目	豊洲三丁目 ★
豊洲四丁目	豊洲四丁目 ★
東雲第二	東雲第二 ★
東雲	東雲児童館 ★
東雲第三	東雲第三 ★
辰巳	辰巳児童館 ★
潮見	潮見
千田	千田児童館 ★
東陽	東陽児童館 ★
亀戸	亀戸児童館 ★
亀戸第三	亀戸第三児童館
浅間竪川	浅間竪川 ★
大島第二	大島第二児童館 ★
大島八丁目	大島八丁目
東砂	東砂児童館
南砂	南砂児童館 ★
南砂六丁目	南砂六丁目 ★

中学校特別支援教室(巡回指導)

令和2年度までにすべての中学校に設置します

今年度は、区内中学校18校で開設準備中です。

区は、平成28年度から、平成30年度まで段階的にすべての区立小学校に特別支援教室を設置しました。引き続き、令和元年度から、深川第五中学校を拠点校にし、臨海部の5校に巡回指導を開始しています。今年度は、未設置の区内中学校18校で開設準備中です。

特別支援教室は、通常の学級に在籍しおむね通常学級での授業に参加する、知的発達遅れを伴わない発達障害の児童・生徒(自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害等)に対して、きめ細やかな指導を行っています。なお、不登校の児童・生徒は、対象とはならず併用はできません。

特別支援教室の拠点校の巡回指導教員が、各小・中学校の特別支援教室を毎週定期的に回り、在籍学級での生徒の様子を見たり、担任と連携しながら指導を行っています。また、在籍学級での学習や生活に円滑に参加できるように、コミュニケーションの力や社会性を育てていく教室になります。そのため、教科の補習をしたり学習をする場ではありません。

一人一人の指導の充実を

特別支援教室では、多角的な視点から自己理解や自立・進路指導へつなげることや、ソーシャルスキル・ライフスキルト

レーニングによりセルフコントロールする力を育てます。また、自己表現する機会や対人関係における自信回復の機会などの指導(自立活動)を個別指導や小集団指導により、行います。

生徒一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、特別支援教室での特別な指導だけではなく、在籍学級やご家庭と連携をした継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

教育支援課特別支援教育係

TEL (3647) 9175

FAX (6458) 6087



導入時期	拠点校	巡回校
平成31年4月	深川第五中	深川第三中、深川第八中、有明中、辰巳中、有明西学園(後期)
令和2年4月	南砂中	深川第二中、深川第四中、深川第六中、東陽中、砂町中、第二砂町中、第三砂町中、第四砂町中、第二南砂中
	第二大島中	深川第一中、深川第七中、亀戸中、第二亀戸中、第三亀戸中、大島中、大島西中

第34号(平成31年1月11日付)にて掲載していますが、全校での実施展開にあたり巡回指導をご理解いただくため再度お知らせいたします。

